

1 山形空港の沿革及び主な経過

昭和17年	旧日本海軍練習用飛行場として開設着手					
戦 後	1. 一時米軍が使用 2. 引続き防衛庁の所管となり、第6師団の演習地として使用 3. 演習地7,924千㎡のうち旧滑走路部分を含んだ252千㎡を防衛庁の用途変更を経て国から飛行場用地として無償貸付を受ける。					
年月日	運用時間	運航状況	施設整備			備考
			滑走路	安全運航設備	建物	
S37.7.10						航空法第38条の規定による飛行場設置許可申請書を運輸大臣に提出
S37.10.19						神町空港の設置について運輸大臣許可
S37.11.5			工事着手			
S39.3.28						山形県神町空港条例公布(S39.4.22施行)
S39.3月			完成			
S39.4.1						空港管理事務所設置
S39.6.8			1,200m供用開始			第3種F級空港として開業
S39.7.1		山形－東京便開設(全日空)				
S40.3.15						神町空港を山形空港に改めるための政令公布及び条例等の一部改正
S42年度～						第1次空港整備計画(～S45年度)
S44.3.6						陸上自衛隊第6飛行隊神町移駐、空港施設使用開始
S44.4.1	8:30～16:30					
S45				進入角指示灯など照明施設設置		
S46年度～						第2次空港整備計画(～S50年度)
S46			YS-11型機就航対策として滑走路嵩上げ拡幅			誘導路、エプロン新設
S47.4.2		山形－東京便にYS-11型機就航				
S47.11.29				VOR/DME完成		
S48.5.1			1,500m等の供用開始			
S48～S49				滑走路灯等の飛行場照明施設設置		
S51年度～						第3次空港整備計画(～S55年度)
S51.10.25			ジェット機導入方策として、我が国最初の「グルーピング」工事完成			
S51.12.1		山形－東京便にB737型機(ジェット機)就航				
S54.3.20				LOC/T-DME完成及び進入灯設置		
S54.5.26		山形－大阪(伊丹)便開設(東亜国内航空)				
S54.7.24						空港整備法施行令の一部改正による県管理の第2種空港に指定
S54.10.8		山形－札幌便開設(東亜国内航空)				
S55.3.23				RVR完成		
S55.4.1						山形空港管理事務所を山形空港事務所に改称 ターミナル地区及び第6飛行隊施設の西側移転
S56年度～						第4次空港整備計画(～S60年度)
S56.4.1			2,000m供用開始			
S56.9.1				土木施設変更(R/W強度等)供用開始		
S57.4.23						航空機騒音に係る環境基準の告示(県公害課)
S58.6.1	8:00～19:30 11時間半体制実施					
S59.7.1				T/WA/Pの変更供用開始	新ターミナルビルオープン	空港総面積変更 小型機駐機場運用開始
S59.9.27				A/P面積変更供用開始		
S59.12.1				標準式進入灯外照明施設変更供用開始		
S61年度～						第5次空港整備計画(～H2年度)

年月日	運用時間	運航状況	施設整備			備考
			滑走路	安全運航設備	建物	
S61.8.1			着陸帯拡幅(300m)供用開始			
S62.2.12			中型ジェット(B767型機)対応滑走路強度強化	接地帯灯の供用開始		
S62.3.15						モニュメント建立「おおぞら」「大気に翔」
S63.9.10			県警ヘリ用誘導路の供用開始			
S63.12.29				ILS(無線電波による航空機の着陸誘導装置 T - DME、GP)供用開始		
H2.3.8				PAPI供用開始		
H3年度～						第6次空港整備計画(～H7年度)
H3.12.31						北側駐車場A完成
H4.2.20			ターニングパッド拡幅供用開始			
H4.4.2				転回灯新設供用開始		
H4.4.24		山形－名古屋便開設(南西航空)				
H4.7.1						山形新幹線開通
H4.12.4						大型化学消防車導入
H5.3.4				旋回灯新設供用開始		
H5.12.5						連続式摩擦係数測定車導入
H6.7.1						山形空港開港30周年記念式典
H7.4.1		山形－大阪(関西)便開設(日本エアシステム)				
H8.3.29						救急医療用搬送車導入
H8年度～						第7次空港整備計画(～H14年度)
H8.6.2		山形－福岡便開設(日本エアシステム)				
H8.9.25			グルーピング補修			
H8.12.13						滑走路延長閣議決定(2,500m化へ)
H9.2.14						定期便搭乗者1,000万人達成
H9.3.25						北側駐車場B完成
H10.4.1		山形－福岡便運休				消防防災航空隊発足
H10.6.1		山形－函館便開設(6～10月季節運航)(中日エアラインサービス)				
H14.3.29						緑地整備完成「ひこうき公園」
H14.1.1		山形－函館便運休				
H14.7.1		山形－大阪(関西)便運休				
H14.11.1		山形－東京便(全日空)廃止				
H14.12.10				進入灯火改良		
H15.4.1		山形－東京便再開(日本エアシステム)				
H15.11.7				電源・制御設備更新		
H15.12.5			オーバーレイ(1,710m)			
H15.12.25				滑走路灯他改良		
H16.10.15				滑走路中心線灯一部改良		
H16.10.27			オーバーレイ(290m)			
H17.1.31				配光検査機器設置		
H18.1.10				飛行場灯台・風向灯更新		
H19.3.15				簡易進入灯更新		
H19.11.22				ILS(LOC・T-DME)更新		
H20.12.10				距離灯更新		
H22.10.31		山形－札幌便運休 山形－名古屋便運休				
H23.3.12	24時間体制実施(東日本大震災対応)					

年月日	運用時間	運航状況	施設整備			備考
			滑走路	安全運航設備	建物	
H23.3.14	6:30～22:00 16時間半体制実施 (東日本大震災対応)					
H23.4.29	8:00～19:30 11時間半体制実施					
H23.12.12				エフロン照明灯更新		
H24.5.31				灯火用電源装置の 高質化		
H26.3.30		山形－名古屋便運 航再開(FDA)				
H26.5.29						空港愛称「おいしい山形空港」に決定
H26.6.26						小型機駐機場(改良)運用開始
H26.6.29						山形空港開港50周年記念式典
H26.9.27～28						山形空港開港50周年記念フェスティバル2014 開催
H28.3.17						定期便搭乗者1,500万人達成
H29.3.26		山形－札幌(新千 歳)便運航再開 (FDA)				
H30.2.1					山形空港国際化機 能強化工事完了 (空港ターミナルビル改 修)	
H30.3.25	8:00～20:00 12時間体制実施					
R5.1.23				灯火監視制御装置 設置		
R5.1.26				標準式進入灯(LED 化)更新		
R5.2.27				連鎖式閃光灯(LED 化)更新		
R5.11.21						空港除雪隊愛称「トハスンジャー」に決定
R6.3.6				簡易進入灯(LED 化)更新		
R6.9.29						山形空港開港60周年記念フェスティバル2024 開催
R7.3.28			01側滑走路端安全 区域(RESA)完成			